

## 情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 要支援家庭発見時の医療者の初期対応について－救急外来における実態調査－

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 村松武明（看護部・看護師）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：実施承認後～2021年3月31日

目的：救急外来を受診した要支援家庭に対して、医師と看護師がどのように発見し初期対応しているか実態を明らかにする。

方法：既存情報を用いる観察研究

■ 対象となる患者さん

2015年4月～2019年3月に当院の救急外来を受診した0歳以上18歳未満の要支援家庭の方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：診療録

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

長谷川舞・本多亜理沙、看護部

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971